

# 公益財団法人 日本フィランソロピック財団

## 第2回「未来の介護基金」助成 募集要項

応募締切：2024年5月24日（金）15:00

### 1. 基金の目的

日本で介護保険制度が発足してから約20年が経ちました。その間、様々な試行錯誤はありながらも、介護サービス職事業者の多様化、サービス内容の多様化などを通して、業界として発展を遂げ、介護保険制度が高齢者の介護を一定水準まで支えています。

今後は、高齢人口のさらなる増加に備え、介護サービス従事者の人材や財源の確保に加えて、当事者本人（または家族）の価値観にそった要望への対応、高齢者の方が本当に生き生きとした人生を送るための支援など、現在の介護保険制度の枠組みを超えたサービスの拡大・充実が求められています。そのためにも、介護業界は既存の枠組にとらわれず新たな発想で発展し続ける必要があります。

本基金は、介護業界を支える事業者や団体が、高齢者にとって理想の介護・自立支援を模索し実現する活動を助成いたします。

### 2. 募集概要

対象となる事業	高齢者の介護・自立支援において、新たな事業モデルや仕組みづくりにチャレンジする新規性・独自性のある活動や事業
対象となる団体	・法人格を有する団体（法人格は問いません） ・日本国内に事務所がある団体 ・活動実績2年以上の団体
対象となる経費	応募事業の実施に必要な費用全般（応募事業に従事するスタッフ等の人件費・管理費を含む）
助成金額	1団体あたりの助成金額： 上限300万円 採択団体数： 6-9団体程度
助成金総額	2,000万円（予定）
助成対象期間	2024年10月1日～2025年9月30日

公募開始	2024年4月15日（月）
公募締切	2024年5月24日（金）15時
選考結果通知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1次選考結果： 2024年7月中旬</li> <li>・ 最終選考結果： 2024年9月上旬</li> </ul>

### 3. 助成対象事業

高齢者の介護・自立支援において、新たな事業モデルや仕組みづくりにチャレンジする新規性・独自性のある活動や事業を対象とします。活動には、既存事業・サービスの拡大・改善やそのための基盤づくり、新規の事業開発、IT活用やDX開発による介護環境の改善を含みます。

※本公募では日本国内で実施する事業が対象です。

※本公募での「高齢者」とは、介護や支援を必要とする65歳以上を想定しています。

※介護用浴槽・ベッド・スロープ等の介護用品の購入や単なるリフォームは対象外です。

※収益性を確保できている営利事業は対象外です。

※営利法人の申請においては、応募事業を非営利事業として管理することが可能で、事業収益が生じた場合は同事業へ再投資することが確認できる事業が対象です。

#### 【助成対象事業例】

- 高齢者が、支援されるだけでなく、社会参画し活躍できるための支援
- 高齢者の希望や夢を叶えるなど、利用者に寄り添った支援
- IT活用やDX開発による高齢者のQOL向上支援
- その他新しい介護を作り出すための活動
- 上記を実現するための中間支援

### 4. 助成対象団体

- 法人格を有する団体（法人格は問いません）
- 日本国内に事務所がある団体
- 活動実績2年以上の団体
- 後述の「9. 助成先団体に求められる義務・条件」に同意いただける法人

## 5. 助成金の対象となる経費

応募事業の実施に必要な費用全般

- 応募事業に従事するスタッフ、アルバイト等の人件費（法定福利費含む）や管理費、研修費
- 消耗品費、諸謝金、通信運搬費、印刷製本費等、応募事業の運営に必要な事務局経費
- 外部の専門家への委託経費
- IT ツールや機材への投資
- 新たなサービスやシステムの開発費
- その他、必要な経費

※人件費や管理費について、内訳、単価、按分根拠が不明な費用は対象外となります。

※助成金で取得した1件10万円以上の物件については、助成期間の終了日を起算日として

5年間は、第三者への譲渡、交換、貸付、または廃棄などができません。

## 6. 助成金額

- 助成総額：2,000万円（予定）
- 1団体あたりの助成金額： 上限300万円
- 採択団体数： 6-9団体程度
- 助成対象期間： 2024年10月1日～2025年9月30日

※最終的な助成金額及び用途については、応募時に提出された書類や情報をふまえ、協議の上で決定となります。申請額より減額となる場合もございます。

## 7. 選考方法

当財団の選考委員会による書類審査（1次選考）およびオンライン面接（2次選考）で採択先を選考します。書類審査を通過した団体のみオンライン面接を実施します。

※選考経緯・決定理由は、採択の可否に関わらずお問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

## 8. 選考基準

組織（申請団体）、事業の目的、内容・計画について、総合的に判断します。

- (1) 事業の目的：公募趣旨との整合性
- (2) 事業を行う組織（申請団体）：ビジョン、信頼性、組織評価、法令順守
- (3) 事業の確実性：経験や知見、計画性、持続性、実施体制
- (4) 事業の革新性：独自性、革新性、モデル性（他団体のモデルとなりえること）
- (5) 高齢者のQOL向上や自立への貢献度

(注) 宗教活動や政治活動を目的とした事業・団体、特定の公職者（候補者を含む）または政党を推薦、支持、反対することを目的とした事業・団体には助成を行いません。

## 9. 助成先団体に求められる義務・条件

- 助成金の適正な使用
- 適切なガバナンス・コンプライアンス体制
- 反社会的勢力の排除
- 当財団との助成契約締結
- 成果報告書の提出 等
- 活動報告会への参加 等

## 10. スケジュール

公募開始：2024年4月15日（月）

公募締切：2024年5月24日（金）15:00

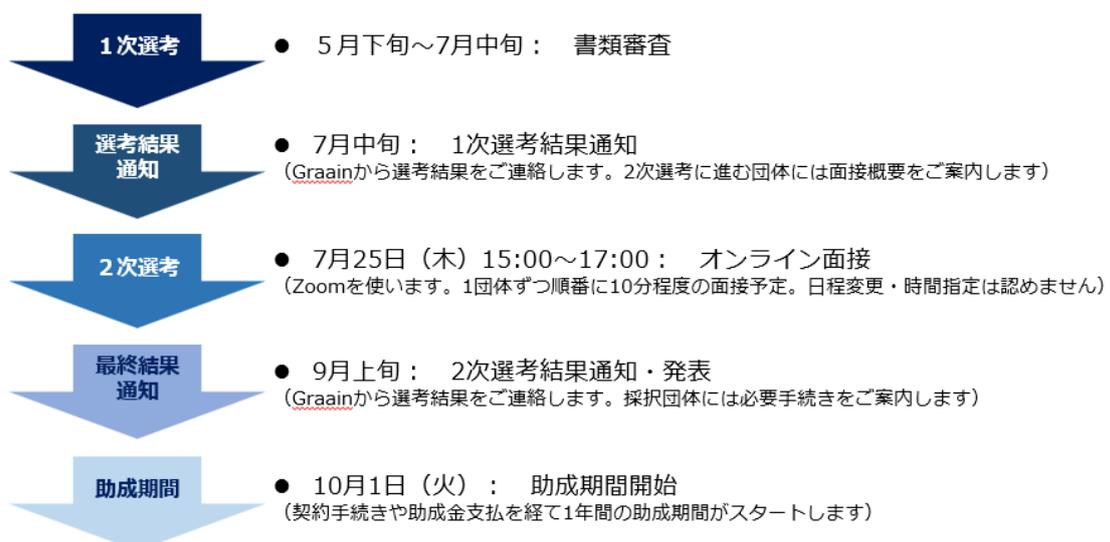
1次選考結果通知：2024年7月中旬

2次面接選考（1次選考通過団体のみ）：2024年7月25日（木）

最終結果通知：2024年9月上旬（予定）

助成金支払：2024年9月中（予定）

助成対象期間：2024年10月1日～2025年9月30日



## 11. 応募方法と応募書類

- 助成電子申請システム（Graain）から前述の応募書類をご提出ください。郵送やEメールでの応募は受け付けません。
- Graain に団体情報等をご記入の上、下記の書類を添付してご提出ください。
  - (1) **応募用紙**（ファイル形式：PDF・7ページ以内）  
所定の用紙をダウンロードし、必要事項を記入してご提出ください。
  - (2) **団体の紹介資料**（ファイル形式：PDF）  
団体概要・パンフレット・アニュアルレポート等、団体の概要や活動内容が分かる一般的な紹介資料。HP やチラシ等をまとめたものでも結構です。
  - (3) **団体の過去2事業年度の財務報告書**（ファイル形式：PDF）
  - (4) **団体の今事業年度の収支予算書**（ファイル形式：PDF）
  - (5) **登記簿謄本（履歴事項全部証明書）の写し**（ファイル形式：PDF）
  - (6) **定款**（ファイル形式：PDF）

<営利法人は以下2点も提出してください>

- (7) **応募事業の5ヶ年収支計画書**（ファイル形式：PDF）
- (8) **税務申告書**（ファイル形式：PDF）

※追加の資料提出を依頼する場合があります。あらかじめご承知おきください。

### ★助成電子申請システム「Graain」の利用方法

- ① 助成電子申請システム「Graain」に新規アカウントを作成してください。  
<https://www.service.graain.net/UjBrs/general/login>  
※既に「Graain」アカウントをお持ちの方は、新規アカウントの登録は不要です。既存のアカウントでログインしてください。
- ② ログイン後、申請者用 Home 画面に表示される助成プログラム一覧の中から、「第2回 未来の介護基金」を選択してください。
- ③ 画面の指示に従って必要情報を入力の上、応募書類ファイルを申請画面から送信してください。
- ④ 応募後も、申請内容の確認や選考結果などについて「Graain」から連絡や書類授受を行いますので、「Graain」からの通知メールを見落とさないように受信設定ください。

**参考：Graain 新規アカウント登録マニュアル**

**参考：Graain 助成金申請操作マニュアル**

## 12. 個人情報の取り扱いについて

応募の際にご提供いただく個人情報は、選考審査情報および連絡用としてだけ使用します。

## 13. お問い合わせ

応募に関してのお問い合わせは、当財団の代表メールアドレスにお送りください。

代表メールアドレス：[info@np-foundation.or.jp](mailto:info@np-foundation.or.jp)

※お問い合わせは、2024年5月24日（金）午前9:00までの受付となります。お問い合わせメールは、件名を「未来の介護基金」として、団体名、担当者名、担当者の電話番号を必ず記載ください。ご回答には数日いただく場合があるため、時間に余裕をもってお問い合わせください。

## 14. 公益財団法人 日本フィランソロピック財団について

当財団は、社会貢献事業への資金提供を目的として、寄附を募り、それを基金として管理運営し、助成や奨学金、顕彰事業などを行っています。寄附者おひとりおひとりの「おもい」を「意義ある寄附」として大きく育み、未来への投資としてより豊かな社会の創造を目指しています。

ホームページ：<https://np-foundation.or.jp/>